

当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

県内経済の動き11月現在
現状は横ばいながら、
3ヶ月先見通しに
やや懸念感あり

全産業

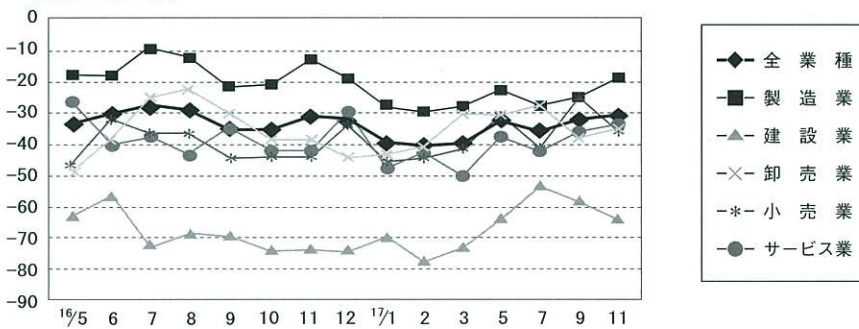
前年同月比については、業況D I値は-31.0となり前回調査に比べ1.3ポイントの上昇、生産・販売高D I値は-21.3で1.7ポイントの下降でほぼ横ばいとなった。

3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-34.3で前回に比べ10.0ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-35.1で24.3ポイントのマイナスとなった。業況及び生産・販売高共に下降傾向を示しているが、経済全体の動きが鈍る2月と8月(ニッパチ)の影響も考えられ、やや懸念感が見られる。

営業利益率は、前年同月比では-38.1で前回に比べて1.0ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-43.9で9.6ポイントのマイナス、資金繰りについては前年同月比では-25.8で0.7ポイントのマイナス、3ヶ月先見通しでは-36.6で6.5ポイントのマイナスとなっており、やや懸念感が見られる。

業種別の業況(前年同月比)については、製造業、卸売業、サービス業で上昇傾向を示しているが、建設業、小売業では下降傾向となっている。

〈業況D I値の推移〉



| | 業況 | 生産・販売高 | 営業利益 | 資金繰 |
|---------|-------|--------|-------|-------|
| 今回(11月) | -31.0 | -21.3 | -38.1 | -25.8 |
| 前回(9月) | -32.3 | -19.6 | -39.1 | -25.1 |
| 前回比 | 1.3 | -1.7 | 1.0 | -0.7 |

| | 業況 | 生産・販売高 | 営業利益 | 資金繰 |
|---------|-------|--------|-------|-------|
| 今回(11月) | -34.3 | -35.1 | -43.9 | -36.6 |
| 前回(9月) | -24.3 | -10.8 | -34.3 | -30.1 |
| 前回比 | -10.0 | -24.3 | -9.6 | -6.5 |

製造業

製造業全体の前年同月比では、業況D I値は-18.9で6.1ポイントのプラス、生産・販売高D I値は-6.9で前回に比べ1.2ポイントのプラスといずれも上昇した。3ヶ月先の見通しでは、業況D I値は-27.0で12.6ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-32.8で37.5ポイントのマイナスと、いずれも下降となった。

業種別の業況(前年同月比)でほとんどの業種が好転し、生産高(前年同月比)でも好転している業種が多い。

業況(前年同月比)

| | 食料品 | 織物 | 繊維 | 木材製 | 家具装 | 紙製品 | 出版加 | 化学印 | 窯業石 | 鉄鋼 | 非鉄金 | 金属製 | 一般機 | 電気機 | 輸送機 | 精密機 |
|---------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-----|-------|
| 今回(11月) | -32.4 | -27.3 | 33.3 | -50.0 | -25.0 | 0.0 | -50.0 | -25.0 | -45.5 | 14.3 | -33.3 | 0.0 | -15.8 | -7.4 | 0.0 | 0.0 |
| 前回(9月) | -35.9 | -45.5 | 16.7 | -30.0 | -25.0 | -16.7 | -66.7 | -33.3 | -50.0 | 12.5 | -33.3 | 7.1 | -30.0 | -20.0 | 0.0 | -33.3 |
| 前回比 | 3.5 | 18.2 | 16.6 | ▲20.0 | 0.0 | 16.7 | 16.7 | 8.3 | 4.5 | 1.8 | 0.0 | ▲7.1 | 14.2 | 12.6 | 0.0 | 33.3 |

生産高(前年同月比)

| | 食料品 | 織物 | 繊維 | 木材製 | 家具装 | 紙製品 | 出版加 | 化学印 | 窯業石 | 鉄鋼 | 非鉄金 | 金属製 | 一般機 | 電気機 | 輸送機 | 精密機 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|
| 今回(11月) | -20.6 | 0.0 | 33.3 | -40.0 | 33.3 | 16.7 | -25.0 | 0.0 | -36.4 | 57.1 | 0.0 | 7.7 | 0.0 | -7.4 | -12.5 | -33.3 |
| 前回(9月) | -15.4 | -45.5 | 50.0 | -20.0 | 50.0 | 0.0 | -50.0 | -33.3 | -40.0 | 37.5 | -33.3 | 7.1 | -10.0 | 5.0 | 11.1 | -33.3 |
| 前回比 | ▲5.2 | 45.5 | ▲16.7 | ▲20.0 | ▲16.7 | 16.7 | 25.0 | 33.3 | 3.6 | 19.6 | 33.3 | 0.6 | 10.0 | ▲12.4 | ▲23.6 | 0.0 |

(注1) 各業種の数値はD I値にて表示している。D Iは「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

建設業

前年同月比では、前回に比べ業況はマイナス6.5ポイントの下降、完工高はプラス0.4ポイントとほぼ横ばいとなった。3ヶ月先見通しについては、業況はマイナス6.5ポイントの下降、完工高についてもマイナス16.1ポイントの下降となった。ほとんどの項目で厳しい判断が増えている。

| | 業況 前年同月比 | 完工高 前年同月比 | 業況 3ヶ月先 | 完工高 3ヶ月先 |
|-----|-------------|--------------|------------|-------------|
| 7月 | -53.0 | -53.0 | -49.0 | -4.1 |
| 9月 | -58.0 | -42.0 | -56.0 | -36.0 |
| 11月 | -64.5 | -41.6 | -62.5 | -52.1 |

卸売業

前年同月比では、前回に比べ業況はプラス4.5ポイントの上昇、売上高はマイナス13.3ポイントの下降となった。3ヶ月先見通しについては、業況はプラス2.8ポイントの上昇、売上高がマイナス6.9ポイントの下降となっている。業種別の業況では、「食品」と「建築材料」で改善傾向がみられる。

| | 業況 前年同月比 | 売上高 前年同月比 | 業況 3ヶ月先 | 売上高 3ヶ月先 |
|-----|-------------|--------------|------------|-------------|
| 7月 | -26.8 | -9.8 | -21.9 | -41.4 |
| 9月 | -37.8 | -20.0 | -28.9 | -31.1 |
| 11月 | -33.3 | -33.3 | -26.1 | -38.0 |

小売業

前年同月比では、業況はマイナス10.6ポイントの下降、売上高がマイナス9.6ポイントの下降となった。3ヶ月先の見通しについては、業況はマイナス4.4ポイントの下降、売上高もマイナス6.6ポイントの下降となった。業種別の業況では、「家具・建具」と「飲食店」以外の業種で悪化傾向を示している。

| | 業況 前年同月比 | 売上高 前年同月比 | 業況 3ヶ月先 | 売上高 3ヶ月先 |
|-----|-------------|--------------|------------|-------------|
| 7月 | -41.2 | -20.5 | -38.2 | -22.1 |
| 9月 | -24.6 | -16.9 | -30.8 | -18.4 |
| 11月 | -35.2 | -26.5 | -35.2 | -25.0 |

サービス業

前年同月比では、前回に比べ業況はプラス2.8ポイントの上昇、売上高もプラス5.1の上昇となった。

3ヶ月先見通しについては、業況はマイナス24.6ポイントの下降、売上高もマイナス26.9ポイントの下降となっている。

業種別の業況では、ほとんどの業種で改善傾向を示している。

| | 業況 前年同月比 | 売上高 前年同月比 | 業況 3ヶ月先 | 売上高 3ヶ月先 |
|-----|-------------|--------------|------------|-------------|
| 7月 | -41.1 | -31.3 | -11.7 | 15.7 |
| 9月 | -36.2 | -40.5 | -12.8 | -10.6 |
| 11月 | -33.4 | -35.4 | -37.4 | -37.5 |

公社取引支援部門から見た県内企業の動向

11月の県内企業の生産状況は、特に年末商戦を控えての季節的要因も手伝って10月頃から好調に推移してきたデジタル家電、液晶関連分野で順調とする企業が多く見受けられる。

また、建設機械、工作機械関連では自動車関連の好調を受け、フル稼働を維持し多忙とする企業が多い。

電気機器関連分野では、薄型テレビ等の生産において多忙とする企業が多く見受けられるが、各メーカーの競争も激しくなって来ており、供給過剰や低価格化によるコストダウンが懸念される。

調査の概要 平成17年11月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業 380社(回答率38.0%)

業種内訳 製造業 174社 建設業 48社 卸売業 42社

小売業 68社 サービス業 48社

